

13FSCW 第9号
2013年12月26日

内閣総理大臣 安倍晋三様
農林水産大臣 林芳正様
経済産業大臣 茂木敏充様
TPP 担当国務大臣 甘利明様

食の安全・監視市民委員会
代表 神山美智子

環太平洋連携協定（TPP）交渉からの即時脱退を求める意見書

シンガポールで開かれた TPP 閣僚会合が 12 月 10 日終了し、年内妥結は不可能であることが明らかになりましたが、来年にも事務レベルの交渉を続けるとされています。

しかし TPP 交渉は秘密裡に行われ、国民にはその内容が知らされていません。

また、これまで日本政府が主張してきたいわゆる聖域（コメ等農水産物 5 項目）の関税維持も困難であることは誰の目にも明らかです。

アメリカは医薬品や映画の著作権など、知的財産権保護など自国の利益を強く主張し続けています。また、私たちが特に求めている「食の安全」についても、規制の緩和を求めています。

このような状況下、わが国が TPP 交渉に参加し続ける積極的な利益はなにも存在しません。

よって自民党の公約や衆参両院の農林水産委員会の決議に基づき、直ちに TPP 交渉から脱退することを求めます。

以上